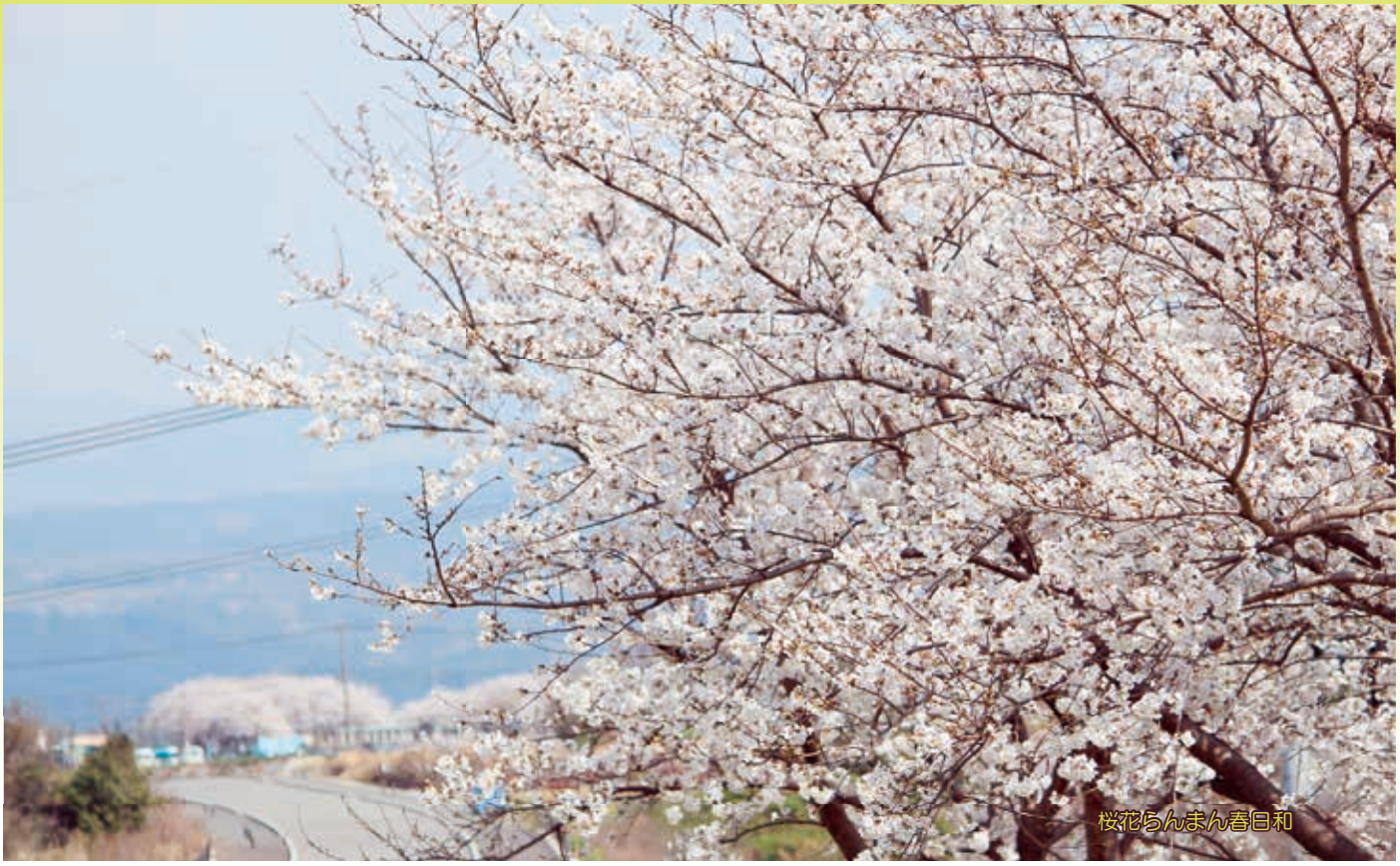

桜花らんまん春日和

益城町 議会だより 清水（せいすい）

平成26年（2014）3月定例議会 No.55

平成26年度当初予算 平成25年度補正予算など審議 P2~P3
一般質問　4名が町政を問う P4~P7
常任委員会レポート P8~P9
組合議会報告 P10
議会の賛否表 P11
皆で健康を考えよう むぞらしか　お宝さん P12

平成26年第２回定例議会は６月10日（火）召集予定です。詳しいことは、議会事務局にお尋ねください。（☎286-3111）

3月定例議会

26年度一般会計当初予算は骨格予算

政策的経費等は６月議会に

平成26年度第1回定例議会は、3月4日から11日までの会期8日間で開かれ、平成26年度一般会計当初予算及び平成25年度補正予算を含む条例改正など20議案について審議を行い、可決、認定した。

平成26年度一般会計予算については、4月の町長選挙に伴う骨格予算編成となり、前年度当初予算比10・7％減の90億円。主な事業は放課後児童クラブの委託料、住民税などのコンビニ収納手数料など。

また平成25年度一般会計補正予算では、益城中学校、木山中学校の普通教室エアコン設置が計上された。

飯野・津森小学校に放課後児童クラブを開設

放課後児童健全育成事業等補助金を活用して、今回飯野小学校、津森小学校に放課後児童クラブを設置することが決定した。

広安小学校及び広安西小学校には以前から設置されており、保護者の間では安心して委託されると好評であり、これで益城町の小学校すべてに設置されることになる。

4月から納税がさらに便利に

平成26年4月から町の窓口や金融機関のほか、全国のコンビニエンスストアでも納付できるようになる。

休日や夜間などいつでも納付でき、支払手数料もかからない。

コンビニで納付できる税金や各種料金はつぎのとおり。

◎町県民税（普通徴収）
◎固定資産税
◎軽自動車税
◎国民健康保険税
◎後期高齢者医療保険料
◎介護保険料
◎町営住宅使用料
◎上下水道料

◎取扱いコンビニ一覧（50音順）

エブリワン	MMK設置店
くらしハウス	ココストア
コミュニティ・ストア	サークルK
サンクス	スパー（北海道）
スリーエイト	スリーエフ
生活彩家	セイコーマート
セーブオン	セブン－イレブン
タイエー	デイリーヤマザキ
ハセガワストア	ファミリーマート
ポプラ	ミニストップ
ヤマザキデイリーストアー	ヤマザキスペシャルパートナーショップ
ローソン	

骨格予算とは

平成26年４月に町長選挙が予定されており、政策的判断ができにくいことから、１年間に見込まれる全ての歳入・歳出について、新規事業や投資的事業等の政策的経費を極力控え、義務的経費や経常的事業を中心に予算を編成する。

益城・木山中学校にエアコン設置

平成25年度補正予算

学校施設環境改善交付金を利用して、益城中学校、木山中学校の普通教室にエアコンの設置が決定した。

かねてよりＰＴＡや子ども議会において設置の要望があっていたが、今回、校舎の外壁等非構造部材の耐震化工事が予定されており、工期が夏休み以降の秋まで必要なことと、受験勉強などの影響を考えて設置が決定した。

エアコンの設置が決定した益城中学校の普通教室

ご　意　見　番

中学校の教室にエアコンが・・・・

平成26年度一般会計予算等を問う

学校給食費の補助を行っているが、滞納対策はどのようにしているのか。また滞納額はどのくらいか。

滞納対策として、保護者から納入誓約書を提出してもらっている。

また、未納者には学校から納入依頼を行っている。

滞納額は過去10年間で約４２０万円だが、平成24年度の滞納は約18万円となっている。

地方債償還元金及び利息のなかに、高遊原南消防署関係の償還金が含まれているが、位置情報システム分も入っているのか。

平成26年度当初予算の公債費には高遊原南消防署関係の償還金が含まれているが、すでに整備が終わったものに対しての償還金である。位置情報システム分については、熊本市への消防事務委託料に含まれている。

臨時福祉給付金が新規に計上されている。低所得者への措置とのことであるが具体的な使途は。

本年4月1日から実施される消費税の引き上げに際し、暫定的、臨時的な措置として給付されるものである。

給付対象者は、市町村民税の均等割が課税されていない者（生活保護で対応される者を除く）となっており、給付額は一人につき、１００００円。老齢基礎年金や障害基礎年金の受給者及び児童扶養手当等の受給者等については、別に５０００円が加算される。

子育て世帯臨時特例給付金の使途は。

平成26年4月からの消費税引き上げに際し、子育て世帯への影響を緩和し、下支えを図る観点から、臨時的な給付措置として行うものである。

支給対象者は、平成26年1月1日において、当月の児童手当の受給者である。（ただし、平成25年の所得が児童手当の所得制限限度額以上の者、及び「臨時福祉給付金」の対象となる児童は除く）対象児童に対し、一人につき１００００円が支給される。

広安西小学校グラウンド北側の側溝復旧工事はどのようにするのか。さらに既存の調整池の利用法は。

広安西小グラウンド

グラウンドから側溝への勾配を適正にする工事を運動会までに実施する予定である。

既存の調整池は地下に水路管が通っているので、自然転圧後に駐車場として利用する。

平成25年度一般会計補正予算

六次産業化ネットワーク活動整備交付金とは

就農人口の減少や高齢化が進み、担い手不足が深刻化するなか、生産から加工・販売を融合・連携することにより、地域農業の再生、活性化を図ることを目的として、当該事業の補助を国が行うものである。

現在、宮園地内において、㈱マースが主体となり、地域の農産物から製造した野菜加工品、畜肉、果実加工品、乳製品など組み合わせた新商品等の製造・加工施設を建設する計画が進められている。

木山中及び益城中学校にエアコンを設置するとあるが、なぜ今なのか。またどのような形で、何室設置するのか。

益城中校舎

各小中学校の構造躯体の耐震工事が終了し、今後は両中学校の外壁等の耐震工事を予定していたが、この工事の工期及び工法から、空調整備を先行することが望ましいことに併せ、近隣町の中学校における空調整備が進んでいる状況を鑑み、設置することになった。

設置数は木山中23教室、益城中30教室で、形状については現在検討中である。

一般質問

当町の消防団員の報酬は国の支給基準に則して妥当か

周辺町村及び郡内ではトップレベルにあるが、
国の法に基づき検討する

緊急時や災害時に、障がい者や高齢者等支援に便利な「ヘルプカード」の普及を

早急に検討し、取り組んでいきたい

江越　信保議員

地域の実情を熟知した消防団員の報酬は国の基準に合致しているのか

江越　総務省より消防団員一人当たりの年額報酬基準の算定が出されている。

自治体によっては基準よりも低いところがあるが、当町の実態はどうか。

地域の実情を熟知し、現場にいち早く駆けつける消防団は町民にとって、まさに安心安全の象徴である。

消防団支援法施行を受けての町の取り組みを伺う。

町民の安心・安全を守る消防団であり、報酬だけではなく、総合的に判断する

町長　町民の安心・安全・財産を身近なところで守る消防団であり、しっかり対応する。

団員の報酬については、周辺町村及び郡内ではトップレベルであるが、今後、国の法に基づき、周辺町村の状況や財政状況を踏まえ検討する。

単に団員の報酬だけでなく、分団や班に対して、支給している運営費も含めて総合的に判断する必要があると考える。

装備品等の活動用資機材の充実をはかれ

江越　国の消防団支援法に基づく、平成25年度補正予算及び26年度予算において、消防ポンプ車の整備、各種訓練の実施で地域防災リーダーを育成、施設整備補助金として活動拠点施設の追加、消防団車両と拠点施設の機能強化のための、地方財政措置の継続などが計上されている。当町の対応は。

基準改正に基づき、消防団と協議する

町長　本年2月7日に装備の基準が改正告示された。

装備のあらたな物として、防塵眼鏡、防塵マスク、ケプラー手袋、携帯用無線機、チェンソー、油圧ジャッキ、拡声器等の救助活動用機材を充実させる事とある。

基準の改正に基づき、消防団と協議し、財政状況を踏まえながら、計画的に整備を行っていきたい。

益城町消防団出初式

障がい者や高齢者には、緊急時や災害時にさまざまな支援が必要

町長　緊急時や災害時において、障がい者や高齢者の方にとって適切な処置や対応が取れる有効なカードだと認識する。

東京都の事例では、氏名、住所、血液型、連絡先、かかりつけの医療機関、本人の特徴や対応についてのお願い事など自身で記載し携行するようになっている。当町も災害時要支援者ネットワークとも連携し、早急に検討し取り組む。

緊急連絡先、常用薬、本人の特徴等を記載した「ヘルプカード」の作成配布を

江越　障がい者や高齢者等の方が緊急時や災害時の避難場所においては様々な支援が必要。予め、緊急連絡先や自身の特徴、常用薬などを記入した「ヘルプカード」の作成配布を考えてはどうか。

（イメージ）

一般質問

遅れている情報公開を見直し、公開度の引上げを

ネット公開については前向きに検討して、
情報公開度を高める努力をしたい

予防医療の充実で医療費削減の効果を

特定健診受診率の向上で健康が増進できるよう
努めたい

甲斐　康之議員

情報公開度が県内で最下位になっている

甲斐　県内全自治体を対象に情報公開度のアンケート調査がおこなわれ公表された。

益城町の情報公開度は、2009年度は21位であったが、毎年順位を下げて最下位の45位になってしまった。県内の自治体の情報公開が進む中で、益城町は情報公開に消極的な遅れた自治体となっている。

遅れている項目として

①町長の交際費公開　②議会の情報公開　③教育委員会の会議録の公開　外に、情報公開制度の運用、条例の規定などが指摘された。

アンケートは、情報公開条例に基づいて回答している結果、最下位であったことから条例の見直しが必要である。

行政の透明度を高めて、住民の町政への関心と理解を深め参加を推進すれば、より住みやすく開かれた町政を実現できるのではないか。

今後情報公開度を高める努力をしたい

町長　今回の情報公開は町の情報公開条例に基づき回答しており問題ないと考えているが、条例の域を超えたアンケートであったため、採点が低くなり最下位となった。今後、情報公開度を高める努力をしたい。

情報公開度を高めて、行政をガラス張りにすべきではないか

甲斐　情報公開度を高めることで住みやすい町づくりになる。そのために

①町長の交際費をより明確にすること。

②議会の情報をネットで公開すること。議会の討議状況を広く町民に知らせ、透明度をはかりガラス張りにしていく事が議員や執行部に求められている。議会の様子が動画で見られる録画中継や議会議事録のネット公開を進めること。

③教育委員会の会議録の公開を進めること。教育委員の発言者が明記される事で、委員が教育についてどういう考えを持ち取り組んでいるかを明確にすること。特に、委員の再任を検討する際には不可欠である。

行政をガラス張りにすることでより身近に感じることができる。より住みやすい町づくりのきっかけとして、ホームページを活用してはどうか。

ネット議会録画中継（イメージ）

議会のネット公開の透明化に向け検討したい

町長　町長交際費にある見舞い・香典は個人情報保護との関連で氏名公表は控えている。議会のネット公開については議会で大いに議論して前向きに検討したい。

教育長　教育委員会の議事録は、ホームページへの公開も含め前向きに検討したい。

各種予防接種料・特定健診受診料の無料化を

甲斐　住民が健康で安心・安全に暮らせるためにも、健康づくりの増進施策を推進しながら、予防医療としての各種予防接種料、特定健診受診料を無料として受診率向上をはかり、病状の早期発見、早期治療を行うことで重病化を防ぎ、医療費の削減の効果がでるのではないか。

また、年齢による無料の「節目健診」を検討してはどうか。多くの高齢者の声をきけば高齢者施策が生まれてくる。予防医療の充実で医療費の削減は可能ではないか。

健康管理増進施策に取り組みたい

町長　健康管理増進は重要であるが財政的な問題も踏まえ、高齢者の方に対して対応をしていきたい。

特定健診料の無料化は、担当課等と協議している。受診率が高くなって、健康が増進できるよう努めたい。

一般質問

産業活性化（農業）への取り組みと更なる躍進について

6次産業化への取り組みと販路拡大に協力・支援する

町長が取り組んできた政策についてどのように検証し精査しているか

さまざまな分野で事業を行ってきたが、更に町を発展・成長させ安心して暮らせる町づくりをしていく

野田　祐士議員

農業の将来に向けての取り組み

野田　地域間での農家と農業者の実態把握についてはどうか。また若者及び新規参入者への支援・協力はどうか。

民間・大規模農業法人などとの協力・支援については、民間のアイデアを取り入れていく必要があるのではないか。

「人・農地プラン」つくりを進めている

町長　農家数が１０５５戸、人口１１４２人で1戸当たりの平均面積は約2ヘクタールという状況である。高齢化や後継者不足、耕作放棄地の増加など地域が抱えている問題を話し合い進めている。

新規就農者についてはまだ少ない状況である。平成24年度からは「青年就農給付金経営開始型補助制度」が始まり、巡回指導や庭先研修会、営農指導者による現地確認なども行われている。

カット野菜の製造・加工並びに販売をする工場の計画で、土山地区では約80人の雇用、また古閑地区では約１００人程度の雇用を見込んでいる。農産物の加工などの工場誘致で地元産物の創出に貢献される状況である。

益城町農産物の啓発及び販路の拡大はどうか

野田　全国の幾つかの市町村と相互援助協定を結ぶことにより、緊急時の支援はもとより、益城町農産物の啓発及び販路の拡大につなげてはどうか。

農家が安定した収入を期待できれば将来について不安はなくなる。商工会などとのタイアップも考慮し、益城町の特産物の売り込みや販路拡大を早急に計っていくべきではないか。

また、農業を顧みるうえで、「温故知新」昔懐かしい農機具の展示を行ってはどうか。

農家が如何に農業を営み、増収益をさせるか研究討議し取り組んでいく

町長　スポーツや文化をはじめ、産業、観光、防災などの対応に応えるべく、協力提携を強化していかなければならない。益城町の農家が如何に農業を営み、増収益をさせるか研究討議し取り組んでいく。また相互間での特産物の出し合いや、商品化をして、中元・歳暮に送るような取組みを町も一緒になって考えていく事が重要である。農業が基幹産業で、その農業で町は育ってきたことを考えれば、農機具の展示についても提案を真摯に受けとめたい。

野菜カット工場予定地

子育て支援を始め住民サービスの向上に取り組んだ

町長　取り組んできた政策

○子育て支援（子ども医療費の無料化・病児病後児の保育事業・待機児童対策・放課後児童クラブ・学校給食費の段階的補助拡大・学校ＩＴ環境整備）

○住民サービスの向上（コンビニでの証明書発行・町税等納付サービス）

○健康づくり・福祉（保健福祉センター開設・健康づくり推進員制度化・乗合タクシー）

○住民の安全・安心（消防署の事務委託による広域化による対応力強化）

○居住・過疎化対策（定住促進補助金制度・下水道整備）等々

さまざまな分野で事業を行ってきたが、更に益城町を発展・成長させ、安心して暮らせる町だという事を示していく。

選挙は正々堂々と主義主張を述べて戦うべきである。

政治姿勢について

野田　2期8年で取り組んできた政策について、どのように検証し、精査しているか伺う。また選挙はどうあるべきか所見を伺う。

一般質問

消防広域化の住民説明会は住民の理解を得られたと思うか

経緯 効果 概要 消防体制について十分な説明会であったと考える

情報公開度最下位　町長はどう受け止めたか

順位は真摯に受け止め　中身はもう一度答を書けば真中から上ぐらいの回答は出来ると思っている

坂田みはる議員

消防広域化

坂田　2月9日から12日までの4日間で6校区の住民説明会が行われ、私は11日「保健福祉センターはぴねす」での広安校区の説明会に出席した。

出席者から「なぜ、決定の前に住民説明会を開かなかったのか」、「区長、民生委員、婦人会の長の話を聞いたことが住民の話を聞いたことではない」などの質問・意見に対し、町長は、「消防は市町村合併とは違う。1点に絞っての消防なので決定した後、説明ということにした」と答弁された。またある方は、「決定後の住民説明会は国保税値上げに続き2回目ですね。議会では1回しか取り上げておらず、これでは信用できないではないですか」との強い意見もあった。国保税値上げについては「町が行政をする時20件ほどの案件があり、そのうちの1件が国保税値上げ案だった。この時、西村さんが国保担当でした」と当時の担当課長を名指し、担当課長の考えだけで進めたような答弁は、町長と執行部の考えが一致していなかったような保身の答弁をされたと感じた。

住民説明会についても執行部答弁で総務課長の「しない」を「する」にした点など、このような町長の説明で住民の理解を得られたと考えるのか。また、この時の発言で他者への誹謗中傷はなかったかについて伺う。

広安校区の住民説明会

説明会は議員の意見、雰囲気を察知し、判断し開いた

町長　いずれにしても、事務委託による消防署広域化は町民の財産を守り、命を救うという観点に立って大きな力が生まれたと確信している。説明会は、議員の皆さんの意見、あるいは雰囲気等を察知し、一回決まったことではあるが、説明会を開いたほうがいいという判断に基づき議会中に発言し認めていただき説明会を開いた。

住民説明会では担当者から消防広域化に関するこれまでの経緯、広域化の効果、熊本市消防局の概要、広域化後の消防体制についてパワーポイントを使って視覚的にも説明ができ、十分な説明であったと考えている。住民の皆さんからの質問や意見があったが、答弁の内容で皆さんのご理解を深めることができた。

また、公の場での私の発言において他者への誹謗中傷はない。

情報公開

坂田　熊本県内情報公開度ランキング最下位の45位を率直にどう受け止め感じたか、また首長の意識次第で順位は上がると言われるが、意識次第とは町長の今後の政治姿勢をあらわすことと思うがいかがか。

現在まで益城町として包み隠しや、伏せろ、言うな、公開するなという動きは全くしていない

町長　順番については真摯に受け止める。設問と回答の方法でこの結果が出た。あの設問にもう一度答を書けということであれば、すぐ真中から上ぐらいの回答が出来ると思っている。

今後可能な限り情報公開は進めていくが、現在まで益城町として包み隠しをしたり、こういうことはできるだけ伏せろ、言うな、公開するなという動きは全くしていない。全て開示請求があれば請求に答えている。

3月議会 常任委員会レポート

総務

平成26年度予算は可決、平成25年度補正予算は否決

総務常任委員会では、付託された「平成25年度益城町一般会計補正予算」、「平成26年度一般・特別会計予算」、「益城町使用料等審議会条例を一部改正する条例の制定について」等の4議案について、慎重な審査の結果、「平成25年度益城町一般会計補正予算」については否決、「平成26年度一般・特別会計予算」及び条例等4議案については、原案のとおり可決した。

審議の中で否決となった「平成25年度一般会計補正予算」では、木山・益城中学校の普通教室全てに空調機を設置する経費が提案された。これまでの町の総合計画や年度の計画にも計上されていない全くの新規事業であり、本事業が提案された背景、空調機の小学校への設置予定、更に空調機設置の為の経費の充当等についての質問があり、担当課からの説明が行われたが、賛成少数で否決された。

平成26年度一般会計予算の審議においては、熊本市への消防事務委託、広安西小学校のグラウンド整備、給食費補助等について質問があり、担当課より説明があった。

現地視察は、旧袴野小中学校校舎の解体工事完了現場を確認し、更に福原天神免地区計画分譲住宅の建設状況を確認した。

福原天神免地区計画分譲住宅

旧袴野小中学校解体完了現場

福祉

子ども医療費助成への取り組みは予防等が重要

福祉常任委員会では、付託された12議案（補正予算4議案、条例の制定3議案、一般会計中歳出1議案・特別会計予算3議案・水道事業会計予算1議案）について審査を行い、関係課長から詳細な説明を受け、慎重審査の結果、いずれも原案のとおり可決した。

子ども医療費助成事業について、年々予算が増加しているので、予防等についての広報も行ってほしいとの要望があった。

一般会計予算中について、消費者相談員の内容についての質疑があり、弁護士相談に加え消費者専門員による相談も新設し、充実していく、との説明があった。

現地視察については、益城町立第二幼稚園の工事完成現場を視察した。園庭が整備、拡張されて子供たちが伸び伸びと活動できる状況を確認した。

高遊原地区簡易水道施設整備（駄貫原水源地）の工事現場を視察し概要について担当職員から詳細な説明を受け、非常用自家発電機や残留塩素計等の設置や老朽化した機器の更新がなされ、安全で安心な水の供給ができることを確認した。

第二幼稚園園庭拡張工事

高遊原地区簡易水道施設工事制御盤

建設経済

嘉島ジャンクション供用開始

建設・経済常任委員会では、付託された5議案について審査を行い、いずれも原案のとおり全会一致で可決・認定した。

なお、平成25年度一般会計補正予算では、6次産業化ネットワーク活動整備交付金の内容及び道路新設改良費の測量設計委託料減額について質問があり、それぞれ担当課から内容等の詳細な説明を受けた。

また、平成26年度一般会計当初予算では、定住促進住宅建設補助金において、布田川・日奈久断層による地震の可能性を業者に周知すべきではとの意見や社会資本整備総合交付金事業の概要について質問があり、担当課長からそれぞれ適切な対応を行っている現状が説明された。

現地視察ではグランメッセ木山線工事箇所、飯野・津森地区の下水道工事箇所及び嘉島ジャンクションを視察し、それぞれ担当から説明を受け工事の進捗状況と現状の確認を行った。

津森地区下水道工事

小池高山ＩＣ

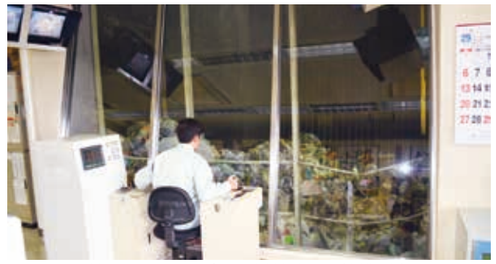
組合議会からこんにちは!!

平成26年度一般会計予算可決

益城・嘉島・西原環境衛生施設組合

ごみ処理費に3億9181万円計上

組合議会は、2月21日に定例会を開催し、平成25年度一般会計補正予算並びに平成26年度一般会計予算が承認された。


持ち込まれたゴミを燃焼室へ（制御室）

平成26年度の歳入歳出の予算の総額は、5億2108万円となり前年度に比べ1584万円増となった。

今年度の主な事業計画は、老朽化した塵芥処理施設の修繕に必要な費用である。当該施設組合は建設後26年を経過しており、施設の老朽化は進んでいることから施設更新の検討時期が来ている。

なお、上益城郡内のクリーンセンターはそれぞれ老朽化が進んでいることから、施設の更新時期にかかっており、目標年度の平成37年度に向け、建設費用を考え単独運営か、各自治体の広域化の運営かの検討を行う協議会が予定されている。

クリーンセンター制御室

御船地区衛生施設組合

設備の整備は職員作業

組合議会は、2月17日に定例会を開催し、平成25年度一般会計補正予算並びに平成26年度一般会計予算、組合職員の給与に関する条例など4議案が承認された。

平成26年度の歳入歳出予算の総額は、2億161万円となり、前年度に比べ188万円増となった。

今年度の主な事業計画は、施設の延命化対策に必要な費用である。なかでも、ブロワー室の制御盤の更新、ポンプ整備などは資格を有する職員作業により製作・整備を実施していることで費用の節減に努めている。

ブロワー室制御盤

表紙のことば

「春夏秋冬」移り変わる季節のなかで、花は時の流れを知らせてくれる。そのなかで今回は満開の桜を追った。

今年の桜、開花宣言から2日で満開、そして雨、楽しむ期間は短かった桜。当然シャッターチャンスも短く秋津川沿い、高遊原、グランメッセと急ぎ足で回り、撮った30数枚の写真の中から広報委員で選んでいただいた。

遠くに霞む阿蘇の山々、開通を静かに待つ地域再生道路と満開の桜、華やかさと静けさのアンバランスを撮ってみた。

秋津川で春の日差しを浴びながら、何食わぬすがたで小魚を狙うサギ。獲物を捕る瞬間をまったが…

（表紙写真・文　中村健二）

《3月議会での議案への賛否の状況》

	事件名	結果	野田 祐士	髙橋 津代美	宮﨑 金次	坂本 貢	甲斐 康之	寺本 英孝	坂口 政弘	石田 秀敏	坂田 みはる	森上 祐一	竹上 公也	福永 誠一	稲田 忠則	荒牧 昭博	渡辺 誠男	山内 親宣	江越 信保	中村 健二
予算関連	平成25年度一般会計補正予算（第４号）	可	○	○	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	×	○	○	○	—
	平成25年度国民健康保険特別会計補正予算（第３号）	可	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	平成25年度介護保険特別会計補正予算（第３号）	可	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	平成25年度公共下水道特別会計補正予算（第４号）	可	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	平成25年度水道事業会計補正予算（第３号）	可	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	平成26年度一般会計予算	可	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	平成26年度国民健康保険特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	平成26年度後期高齢者医療特別会計予算	可	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	平成26年度介護保険特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	平成26年度公共下水道特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	平成26年度農業集落排水事業特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	平成26年度水道事業会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
条例関連	使用料等審議会条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	延滞金の利率見直しに関する条例の制定	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	社会教育委員条例の制定	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	保健福祉センター条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	廃棄物処理及び清掃に関する条例の一部改正	可	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	水道事業及び簡易水道事業の設置等に関する条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	熊本県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の一部変更	可	○	○	○	○	×	○	○	○	×	×	○	○	×	×	○	○	○	—
	工事請負契約の締結（グランメッセ木山線跨道橋下部工）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

○：賛成　×：反対　欠：欠席　裁：議長裁決　可：可決　否：否決　棄：棄権

編集後記

秋津川公園の桜も散り葉桜の様相となり、飯田山の裾野も新緑に覆われ里山ハイキングが楽しい季節になりました。

議会広報の編集委員となり早3年が経過しました。議会報は字数に限りがあるため、町の予算や議案、一般質問の内容などが分かりやすく伝わっているのか、毎回自問自答しています。

町長選挙が行われ新町長が誕生しました。両候補とも、選挙公約に県下最下位の情報公開度の引上げを掲げていました。熊本市民オンブズマンに指摘された項目以外にも多くの情報公開を高め、行政をガラス張りにしたいものです。

その一つに、ネットのホームページで議会開催の様子が録画中継で実現出来れば、私たち議員の議案に対する取り組みが公開される事で、町民の方に議会が身近になることは間違いありません。

（文責　甲斐康之）

議会広報編集特別委員会
委員長　江越　信保
副委員長　坂田みはる
委　員　竹上　公也
委　員　甲斐　康之
委　員　野田　祐士
委　員　宮﨑　金次

いどばた談議

皆で健康を考えよう

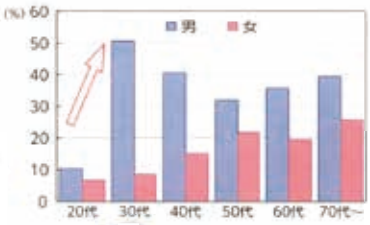
平成23年度　熊本県民健康・栄養調査結果から

体格指数（ＢＭＩ）の計算方法

体重（kg）÷身長（m）÷身長（m）

※25以上は「肥満」です。

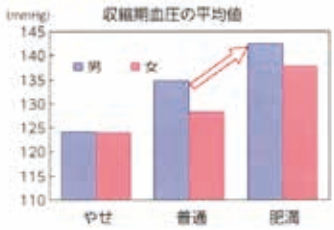
肥満者の割合



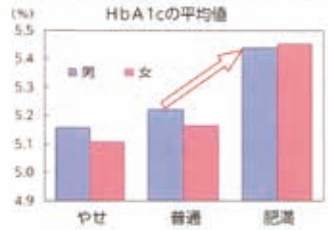
男性は30代で急激に肥満が増加しています。

肥満になると…

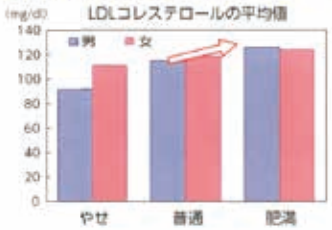
血圧が上昇します。



糖尿病を示す値が悪化します。



脂質異常を示す値が悪化します。



適正体重の維持に努めましょう！

参考資料　熊本県健康福祉部

益城町立第二幼稚園

4月11日、爽やかな青空のもと色とりどりの美しい花々と、園庭を綺麗に掃除されている先生方に迎えられ第二幼稚園を訪問しました。

園長他16名の先生方が、元気な137名の園児を迎えます。

今年度の新入園児は57名で、そのうち3歳児は30名です。前日入園式を終えたばかりの翌日の登園風景は、お母さんと手をつなぎ、ニコニコ顔でやってくる子、ちょっぴり不安気な子、お母さんよりいち早く駆け出してくる子と様々です。迎える先生は満面の笑顔ですが、お母さんから泣いて離れられない子を預かるのはなかなか大変そうです。そこへお兄さんお姉さん園児が案内役のお手伝い。

園で掲げられた「めざす子ども像」とは、思いやりのある子ども、友達と一緒に思い切り遊べる子ども、よく考え、工夫する子ども、とあります。「いろいろな遊びを通し、友達とかかわりながらめざす子ども像になっていくように」と園長先生がお話し下さいました。3歳児さんはしばらく午前中保育となり、室内での保育と、園庭でのブランコ、三輪車、スクーター等の乗り方や、滑り台、砂遊び等全ての「遊びの約束事」を教わり体験しながら過ごします。

4月11日からは家庭訪問も行われ、25日は親子お見知り遠足、5月9日は54名の年長さん対象のロアッソサッカー教室が予定されています。

「先生方の子どもを見る目やしぐさ、言葉がけの全てが優しく、先生の笑顔があってこそ、子どもの笑顔がもらえるんですよ」と園長先生はおっしゃいます。そんな先生方と、以前よりグーンと広くなった園庭が園児を温かく育ててくれていると感じました。

（取材　坂田みはる）

思いっきり遠くへ　いくよ～！エーイ！

平成26年5月　益城町議会だより 清　水

発行／益城町議会（議長・中村健二）編集／議会広報編集特別委員会
〒861-2295 熊本県上益城郡益城町宮園702 TEL.096-286-3111（代表）　FAX.096-286-4523
印刷／ホープ印刷㈱

この議会だよりはエコマーク商品の再生紙をつかっています